

令和6年度第2回豊明市地域公共交通会議 次第
(豊明市地域公共交通活性化協議会合同会議)

日時 令和6年11月25日(月)
午前10時00分から

場所 豊明市役所4階 第1委員会室

1 会長あいさつ

2 委員変更報告

3 議 題

【協議事項】

- (1) 大脇地区におけるチョイソコ実証運行について(資料1・資料2)

【報告事項】

- (1) ひまわりバス新デザイン市民投票結果について(資料3)

4 その他

大脇地区におけるチョイソコ実証運行について

1 地域の現況（令和6年9月1日時点）

町内会区分	年少人口 0～14歳	生産年齢人口 15歳～64歳	高齢者人口 65歳以上	総人口	高齢化率
大脇東	67	275	110	452	24.34%
大脇西	83	437	209	729	28.67%
大脇中	132	574	196	902	21.73%
内山南	37	138	89	264	33.71%
内山北	67	319	176	562	31.32%
大脇区合計	386	1,743	780	2,909	26.81%
沓掛エリア	743	3,315	1,883	5,941	31.70%
仙人塚・間米エリア	737	3,407	1,533	5,677	27.00%
参考 市全体	8,261	41,840	17,824	67,925	26.24%

- ・人口密集地は総じて道が狭隘であり、ひまわりバスなどの大型車両は適していない。
- ・過去にひまわりバスを運行していたが、①利用者不足②すれ違いが危ない・詰まって渋滞を引き起こす③複数回の接触事故発生 等により、平成31年4月の路線改正で撤退した経緯がある。

2 経緯

- 2022年3月 地域公共交通計画策定。本地区を地域路線検討区域に指定
- 2023年5月9日 大脇区長から地域路線導入の要望書を市に提出
- 2023年7月下旬 大脇地区の公共交通を考える会開催チラシを地区内に配布
- 2023年8月26日 大脇地区の公共交通を考える会を開催
- 2023年10月27日 第1回大脇地区地域路線検討部会
①かすが台自由乗降バス ②チョイソコとよあけ の2点提案あり
- 2023年12月6日 かすが台自由乗降バスの現地調査・バス試乗
- 2024年9月16日 大脇地区の公共交通を考える会（第2回）を開催
- 2024年10月21日 第2回大脇地区地域路線検討部会
- 2024年11月25日 令和6年度第2回豊明市地域公共交通会議【←本日】

3 豊明市公共交通計画での本地域の位置付け



表 公共交通の機能分類			
機能分類	機能	役割	該当路線
都市間幹線	本市と名古屋方面、豊田方面の広域的な移動ニーズに対応	通勤、通学、買物、観光等の広域的な移動ニーズに対応	名古屋鉄道名古屋本線
広域幹線	本市と名古屋、東郷町、日進市等を結ぶ、市域を超えた移動	通勤、通学、買物、通院等の都市間の移動ニーズに対応	名鉄バス 名古屋市営バス
都市連絡路線	本市と大府、東郷町を結ぶ、市域を超えた移動	通勤、通学、買物、通院等の都市間の移動ニーズに対応	ふれあいバス（大府市） 東郷・藤田 大バス（東郷町）
市内幹線	市内の都市拠点をはじめとした市内拠点間の移動	通勤、通学、買物、通院等の移動ニーズに対応	名鉄バス
拠点連絡路線	市内の各拠点間及び主要施設間の移動	買物、通院等の地区間の移動ニーズに対応	ひまわりバス
地域路線	地域と各拠点、主要施設を結び、市内幹線や拠点連絡路線と接続	高齢者の買物、通院等の限定的な移動ニーズや、各地域のニーズに応じた移動手段により、地区内の様々な移動ニーズに対応	チョイソコとよあけ（新たなモビリティ） タクシー
個別輸送	上記公共交通ではカバーできない移動	個別の移動ニーズに対応	タクシー 福祉タクシー

出典）豊明市地域公共交通計画 豊明市の公共交通ネットワークイメージ

4 第1回大脇地区地域路線検討部会での提案内容

- ①チョイソコ 交通不便地域の拡大
住宅地停留所の指定 住民と協議して設置場所を検討（地元要望では大脇コミセン、曹源寺は必須）
曹源寺ですでにチョイソコの外出イベントを実施している
- ②名鉄バス かすが台小型バス（春日井市）
車両：23名旅客定員（座席客席10名 立席13名） 三菱ふそうマイクロバス
長さ：6.24m 幅：2.01m 高さ：2.63m ※ポンチョより約70cm短く、ハイエースより約1m長い



かすが台地区
自由乗降の取り扱いをスタート!

かすが台地区内の停留所以外でも乗降可能となる**自由乗降**の取り扱いを開始いたします。

取扱開始: 2023年10月2日(月)より
設定区域: かすが台1～かすが台4の間の区域内のバス通行方向を向いて「手を挙げて」ご乗車の意思を運転士にお知らせください。
乗車方法: 降車ブザーでお知らせいただいた後、バスは最寄りの安全な場所にて停車いたします。

比較表	①チョイソコ	②かすが台小型バス
運行経費 平日9～16時運行の場合	現状と変わらない ※1台増車した場合 車両(ノア) 約400万円	車両(2両分 ※代車が必要なため) 車両(ローザ) 約2,700万円
特徴	・既存制度を活用できる ・希望の外出先は概ね対応可能	・定時定路線で運行 ・警察協議により自由乗降区間を設定（停留所間でフリー乗降） ・フリー乗降区間はバス停までの移動の必要性がなく利用しやすい ・狭い道路は運行できない可能性
課題	・運賃設定や乗換えの検討 ・2台運行で対応可能か検証が必要 現在の予約不成率は約4%～5%	・費用が高額 ・複数の交通モードが生じて分かりにくい ・運転手不足で早期の対応は不可

- ⇒双方の比較検討及び地元との調整の結果、
- ①イニシャルコストが安価
 - ②既存制度の改善で対応が可能であり、スピーディな支援が可能
 - ③バスほど大人数の利用は見込まれない
 - ④過去にひまわりバス(定時定路線型)が撤退しており、定時定路線型は合わない可能性がある
- 等の理由により、大脇地区についてはチョイソコを導入していく
- ※関係事業者には、個別で意向を伝えている

5 運行ルール等の整理

運行ルール等については、現行のチョイソコとよあけの運行に準拠する。
大脇地区が指定される場合について、下表のとおり整理する。

営業区域	豊明市全域及び市外のうち市境から概ね 500m 以内に存在する事業者停留所			
		運行エリア別		
		沓掛エリア	仙人塚・間米エリア	NEW大脇エリア
	交通空白指定区域	・東沓掛区全域 （若王子、藪田、上高根、下高根、小所及び中川町内会） ・西沓掛区全域 （山新田、山田、徳田、本郷、宿、寺内、荒井、ひかり台団地及び大同町内会）	・前後区の一部 （前後ニュータウン及び前後北町内会） ・西区全域 （仙人塚東、仙人塚西、競馬場東、前後西及び敷田町内会） ・間米区全域 （鶴根、榎山、間米、西鶴根及び榎山台町内会）	・大脇区全域 （大脇東、大脇西、大脇中、内山南及び内山北町内会）
	設置停留所	・住宅地停留所 ・事業者停留所 ・公共施設停留所 ・墓地・公園停留所	・住宅地停留所 ・事業者停留所 ・公共施設停留所 ・墓地・公園停留所	・住宅地停留所 ・事業者停留所 ・公共施設停留所 ・墓地・公園停留所
	担当車両	よしもと号 （2号車）	のぶなが号 （1号車）	のぶなが号 よしもと号
会員条件		・交通空白指定区域にお住いの小学生以上の方（右記『高齢者・障がい者会員』に該当しない、交通不便地域会員） ※『高齢者・障がい者会員』の条件を満たす方は、高齢者・障がい者会員として登録処理される。 ・市内在住の65歳以上の方 ・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者手帳のいずれかを お持ちの方 （高齢者・障がい者会員）		
移動制限ルール		・異なるエリア間の住宅地停留所同士の移動は禁止する。 （沓掛住宅⇄仙人塚・間米住宅、沓掛住宅⇄大脇住宅、仙人塚・間米住宅⇄大脇住宅） ・運行効率に鑑み、以下エリア間の移動は、チョイソコ車両の乗継ぎを行う。 （沓掛エリア⇄仙人塚・間米エリアまたは大脇エリア） ・名鉄バス豊明団地線及び吉池団地線と重複する利用予約については、チョイソコの利用を受け付けず、名鉄バスの利用を案内する。 ・交通不便地域会員については、住宅地停留所と公共施設停留所間の移動のみ可能とする。		

6 利用状況

≪利用件数と会員推移≫

2023	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用件数	926	838	898	884	893	857	933	891	771	722	740	810
会員推移	2,134	2,143	2,159	2,164	2,176	2,203	2,223	2,241	2,254	2,265	2,286	2,293
2024	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用件数	887	772	764	760	696	754	976					
会員推移	2,306	2,334	2,347	2,364	2,371	2,373	2,390					

≪予約不成立≫

2023	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
不成立数	38	55	39	35	25	29	59	52	70	29	41	37
割合(%)	3.94	6.16	4.16	3.81	2.72	3.27	5.95	5.51	8.32	3.86	5.25	4.37
2024	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
不成立数	30	34	46	37	25	40						
割合(%)	3.27	4.22	5.68	4.64	3.47	5.04						

7 大脇地区での実証について

大脇地区エリアの指定については、チョイソコ事業（一般乗合事業）の許可内での運行になるが、指定区域も大きく、かつ、車両の増車は現時点では行わない形での導入になるため、以下のとおり実証期間を定めて検証してから正式にエリア指定を行うものとする。

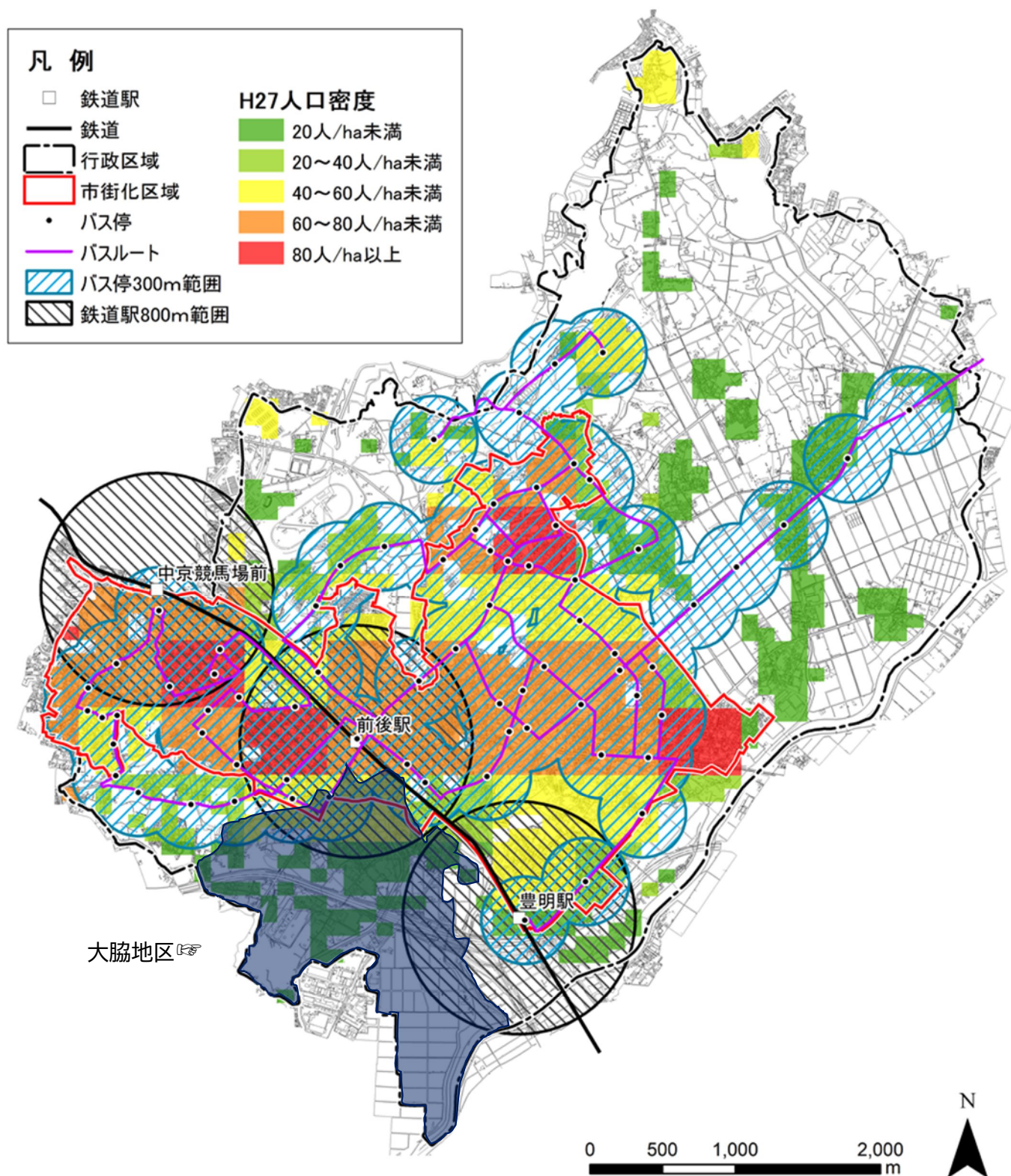
実証目的	・本地区の移動支援にチョイソコ（オンデマンド型）が合うかを図ること ・本地区のエリア指定による事業全体への影響を図ること
実証期間（予定）	令和7年1月6日（月）～令和7年12月26日（金） 約1年間
停留所の設置	住宅地停留所（20～30ヶ所） 参考 沓掛エリア：30ヶ所 仙人塚・間米エリア：30ヶ所（+1ヶ所移設検討） 住宅地停留所の検討について、設置場所・停留所名称・地権者調整・設置作業等、行政の協力のもと、大脇地区に主体的に行っていただく予定
検証項目	・会員登録者数 ・利用実績（大脇地区。停留所ごと利用者数など） ・利用実績（全体） ・予約不成立件数及び割合の変化 ・地区アンケートによる定性的な評価 など ※大脇エリア指定による利用状況変化に応じて、3台目の導入（大脇エリア担当車両）を検討していく

➡営業区域、運賃等に影響がなく、事業計画の変更手続き等が発生しないため、協議案件に該当はしないものの、大脇地区の交通不便エリア指定は、チョイソコとよあけ事業上の大きな変更点であるため、地域公共交通会議に諮ったうえで実証を実施する。

大脇地区エリア地図（青いエリア）

資料：豊明市地域公共交通計画 P.9

平成27年国勢調査人口メッシュ



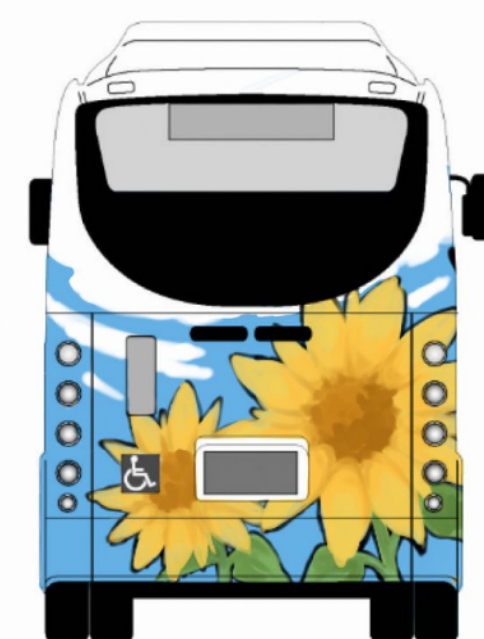
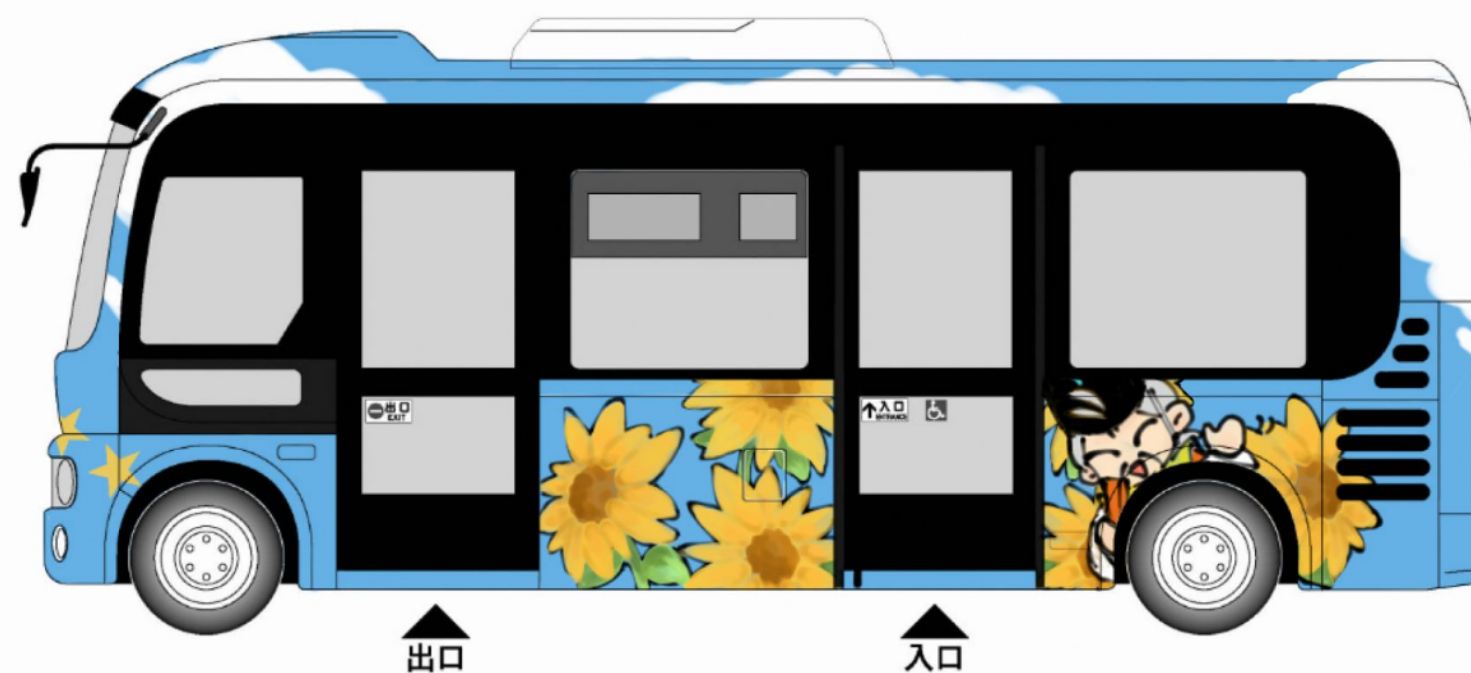
ひまわりバス新デザイン市民投票結果について

投票総数 1,201 票

場 所 豊明秋まつり会場 バスロータリー（バス展示ブース）

内 訳 以下のとおり

投票数	デザイン画
第1位 421 票	
第2位 404 票	
第3位 376 票	



○デザインに込めた思い

通った道にひまわり畑が広がっていくように、景色に溶けこめるようにという思いを込めて描きました。また、見た人が元気になれるような明るいデザインにしようと思い描きました。

○ここを見てほしい！セールスポイント

後ろに描いたひまわりと後方タイヤ上ののぶながくんとよしもとくん、全体の雰囲気を見てほしいです。